
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2014年第26週
(6月23日～6月29日)

* 2014年7月2日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成26(2014)年7月3日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年26週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		23週	24週	25週	26週	年累計	26週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	89	96	91	80	1,876	429	12,120
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ				2	2	2	2
	細菌性赤痢		1	1	1	18	1	49
	腸管出血性大腸菌感染症	4	12	17	20	106	154	862
	腸チフス			1		10		21
	パラチフス					3	1	8
四類	E型肝炎	2				16	1	72
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		2			26	1	367
	エキノコックス症						1	6
	黄熱							
	オウム病					2		6
	オムスク出血熱							
	回帰熱						1	1
	キャサヌル森林病							
	Q熱							1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3						2	26
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2	1	6
	つつが虫病					4	3	96
	デング熱	1	1	3		26	2	81
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						5	56	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		23週	24週	25週	26週	年累計	26週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					2		5
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ポツリヌス症							1
	マラリア					11		27
	野兔病							
	ライム病						1	2
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	3	1	5	4	51	26	499
	レプトスピラ症					1		7
ロッキー山紅斑熱								
2014/7/2集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 80件 肺結核 38件、その他の結核 12件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 21件、疑似症 7件、年齢は10歳未満 5件(うち5歳未満 4件)、10代 1件、20代 12件、30代 10件、40代 13件、50代 5件、60代 13件、70代 6件、80代 10件、90歳以上 5件、推定感染地は国内 69件、フィリピン 3件、インドネシア 2件、ネパール 2件、中国 2件、カンボジア又はペルー 1件、国内又は中国 1件であった。

〈三類感染症〉

コレラ 2件 患者 2件、血清型・抗原型はO1小川型 2件、年齢は20代 1件、40代 1件、推定感染地はインド 1件、バングラデシュ 1件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

細菌性赤痢 1件 患者、菌種はフレキシネル、年齢は40代、推定感染地はフィリピン、推定感染経路は経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 20件 患者 18件、無症状病原体保有者 2件、血清型・毒素型はO26 VT1・VT2 1件、O26 VT1 1件、O103 VT1 1件、O111 VT1・VT2 1件、O157 VT1・VT2 12件、O157 VT2 1件、O157 VT型不明 3件、年齢は10歳未満 2件(うち5歳未満 1件)、10代 6件、20代 5件、30代 1件、40代 1件、50代 2件、60代 2件、70代 1件、推定感染地は国内 19件、ベトナム 1件、推定感染経路は経口感染 10件、不明 10件であった。O111 VT1・VT2が検出された1件は、第24週及び第25週に届出があった患者の同居家族であった。

〈四類感染症〉

レジオネラ症 4件 病型は肺炎型 4件、年齢は40代 1件、50代 1件、60代 2件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は水系感染(温泉) 1件、不明 3件であった。

※ 第25週該当分として〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年26週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		23週	24週	25週	26週	年累計	26週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	6	5	3	3	102	16	532
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1	1	3	1	25	7	131
	急性脳炎 *1		1	1	1	20	6	245
	クリプトスポリジウム症				1	5		10
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			4	2	79
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		3	1	28	4	134
	後天性免疫不全症候群	11	14	12	15	241	32	716
	ジアルジア症				1	8	1	33
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2	1				14	1	103
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2			1		4		19
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	6	4	8	4	135	22	1,074
	先天性風しん症候群					3		8
	梅毒	10	9	13	17	235	26	739
	破傷風			1		6	2	54
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3	2	27
	風しん			2	3	63	4	228
麻しん	1	4		1	81	6	397	
2014/7/2集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 病型は腸管 3件、年齢は20代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、異性間 1件)、不明 1件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

急性脳炎 1件 病原体はヒトヘルペスウイルス7型、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染であった。

クリプトスポリジウム症 1件 患者、年齢は10代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染又は水系感染又は動物・蚊・昆虫等からの感染であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 血清型はA群、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

後天性免疫不全症候群 15件 AIDS 3件、無症候キャリア 11件、その他 1件、AIDS患者の年齢は30代 2件、40代 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 3件、30代 4件、40代 3件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 13件、国外 2件(台湾 1件、東アジア 1件)、推定感染経路は性的接触 14件(同性間 8件、異性間 5件、両性間 1件)、両性間性的接触又は静注薬物使用 1件であった。

ジアルジア症 1件 年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 4件 血清型は未実施 4件、年齢は5歳未満 1件、60代 1件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 3件、不明 1件、肺炎球菌ワクチン接種歴は7価3回・13価1回接種済み 1件、接種歴なし 2件、不明 1件であった。

梅毒 17件 早期顕症梅毒Ⅰ期 5件、早期顕症梅毒Ⅱ期 7件、無症候梅毒 5件、年齢は20代 6件、30代 8件、40代 3件、推定感染地は国内 17件、推定感染経路は性的接触 17件(同性間 6件、異性間 9件、性別不明 2件)であった。早期顕症梅毒Ⅱ期の1件と無症候梅毒の1件は夫婦であった。

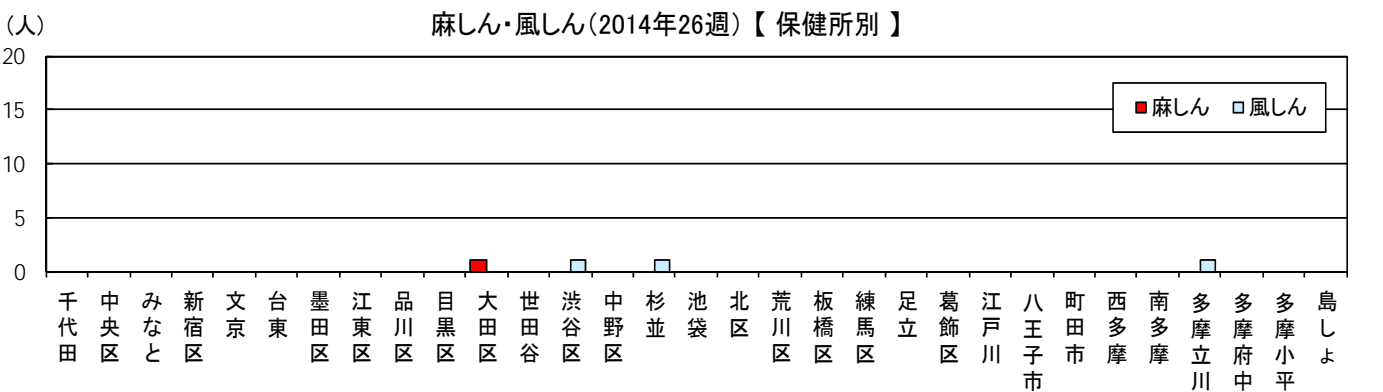
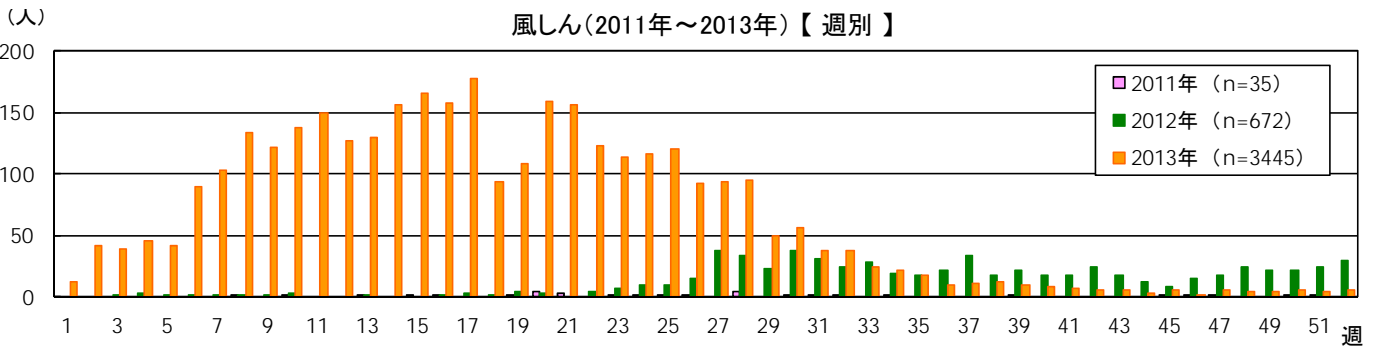
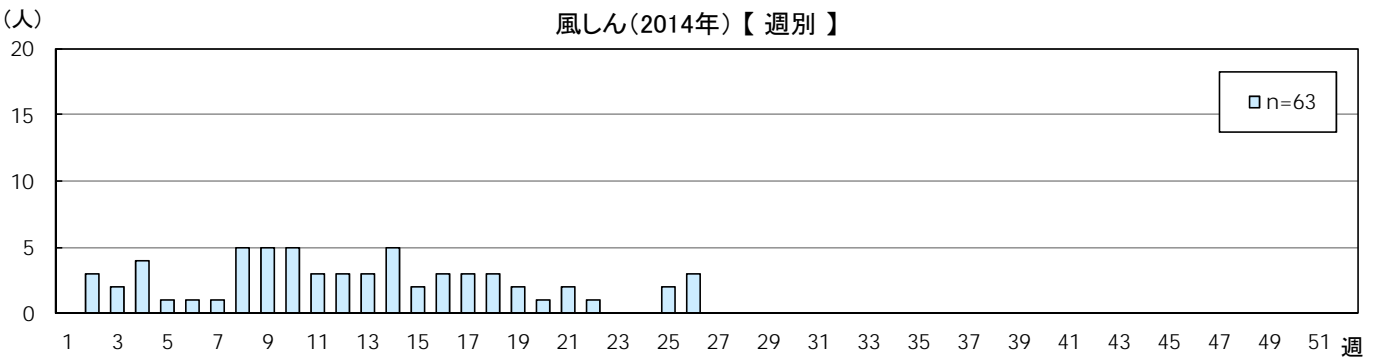
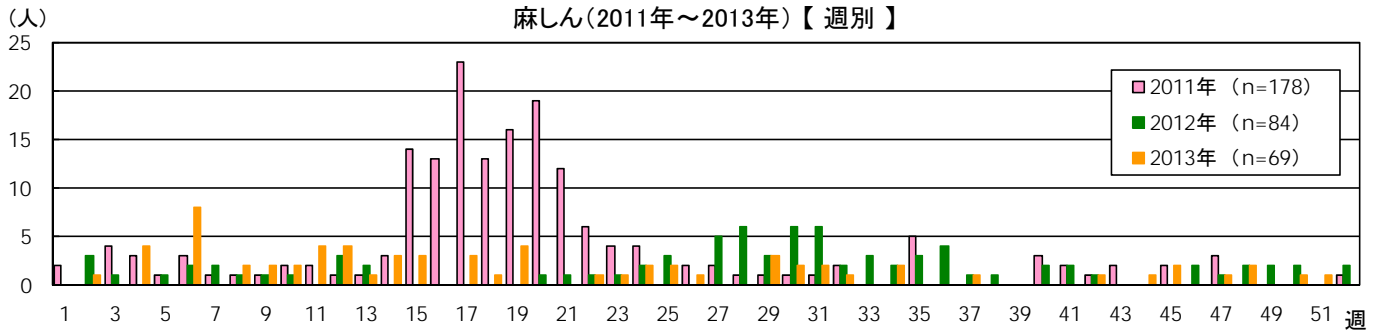
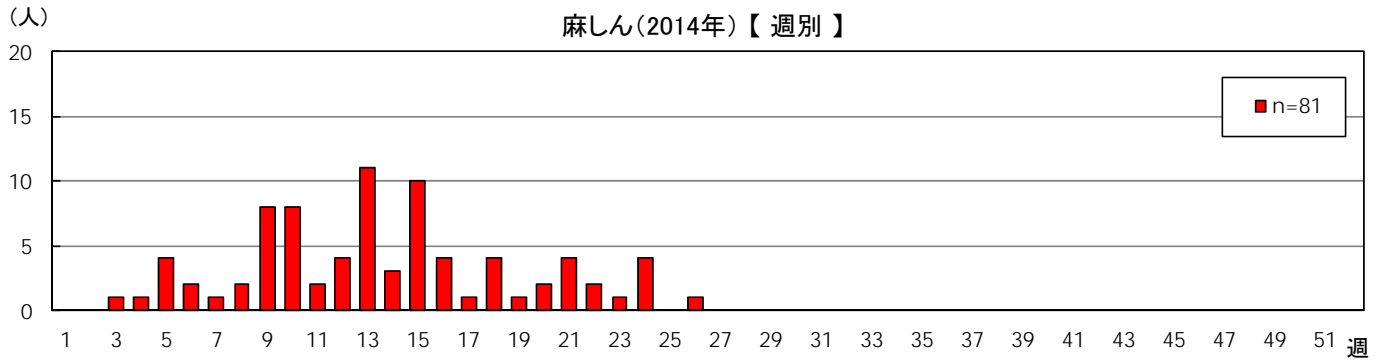
風しん 3件 検査診断例 2件、臨床診断例 1件、年齢は5歳未満 1件、20代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 2件、不明 1件、推定感染経路は不明 3件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、不明 2件であった。

麻しん 1件 臨床診断例、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、麻しん含有ワクチン接種歴は2回接種であった。

※ 第20週該当分として〔五類〕麻しん 1件の追加報告があった。

※ 第25週該当分として〔五類〕アメーバ赤痢 1件、侵襲性肺炎球菌感染症 1件、梅毒 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2014年26週

定点種別	対象疾患	2014年					報告医療機関数	定点医療機関数
		23週	24週	25週	26週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	20	16	34	30	0.11	264	264
	咽頭結膜熱	233	237	229	243	0.92		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	778	806	741	760	2.88		
	感染性胃腸炎	1,627	1,680	1,644	1,524	5.77		
	水痘	370	279	270	247	0.94		
	手足口病	69	80	119	154	0.58		
	伝染性紅斑	90	105	131	138	0.52		
	突発性発しん	246	237	246	217	0.82		
	百日咳	2	4	4	4	0.02		
	ヘルパンギーナ	108	228	491	702	2.66		
	流行性耳下腺炎	94	72	58	79	0.30		
	川崎病 *1	3	2	3	4	0.02		
	不明発しん症 *1	21	35	35	42	0.16		
インフルエンザ	インフルエンザ *2	8	14	5	7	0.02	413	419
眼科	急性出血性結膜炎			1			39	39
	流行性角結膜炎	15	17	15	22	0.56		
基幹	細菌性髄膜炎 *3				1	0.04	25	25
	無菌性髄膜炎	3	1	3	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	5	3	2	2	0.08		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		2	1				
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4		2	1	2	0.08		
	インフルエンザ入院			2	2	0.08		

2014/7/2集計

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、伝染性紅斑の定点当たり報告数は、過去5年平均よりも多い状態が続いている。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は引き続き増加し、昨年同時期を上回る報告数が続いている。

(定点医療機関からのコメント)

台東

- ・溶連菌とアデノウイルスの同時感染 1名

大田区

- ・ロタウイルス感染が発生しています。

世田谷

- ・アデノウイルス 5名
- ・アデノウイルス 3名
- ・伝染性紅斑が増加しています。
- ・ヒトメタニューモウイルス 1名
- ・咽頭結膜熱は家族内感染。

荒川区

- ・ヒトメタニューモウイルス 2名、アデノウイルス咽頭炎 3名、病原性大腸菌O1、O6、O25各 1名、カンピロバクター 1名、アデノウイルス胃腸炎 1名
- ・病原性大腸菌 O8 1名、O25 2名、カンピロバクター 1名

板橋区

- ・カンピロバクター 2名、アデノウイルス 1名、病原性大腸菌 O1 2名、O6 1名

葛飾区

- ・不明発しん症2名は、エンテロウイルス(エコーウイルス)感染の可能性あり

八王子市

- ・アデノウイルス胃腸炎 1名
- ・アデノウイルス 6名
- ・アデノウイルス咽頭炎 6名
- ・アデノウイルス胃腸炎 1名
- ・ロタウイルス胃腸炎 1名

多摩府中

- ・手足口病 2名 (内、1名は母親)
- ・アデノウイルス陽性 2名
- ・アデノウイルス陽性 4名 (内、結膜充血 1名)

多摩小平

- ・病原性大腸菌 18名、ヒトメタニューモウイルス 12名

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年26週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	4	3	1	16	3	2		5		2	
6～11か月	12	19	3	136	19	14	2	65	1	70	
1歳	10	79	38	200	18	52	7	112	1	211	
2歳	3	32	46	145	23	35	9	25		137	2
3歳	1	39	87	162	37	11	18	7		111	8
4歳		33	93	155	47	11	22	2		78	14
5歳		12	123	112	38	6	27			54	11
6歳		9	99	101	27	7	21	1		17	10
7歳		4	62	83	17	6	13			8	11
8歳		1	51	57	9	3	6			9	9
9歳		5	35	53	2	1	8			4	6
10～14歳		4	84	130	2	4	2			1	5
15～19歳			4	24	3						2
20～29歳		3	34	150	2	2	3		2		1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	30	243	760	1,524	247	154	138	217	4	702	79
先週比	-4	14	19	-120	-23	35	7	-29		211	21

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月							1				1
6～11か月	1	7									
1歳	1	17			2					2	
2歳		2				1					1
3歳		3			1			1			
4歳	1	6			1			1			
5歳	1	2			1						
6歳		1									
7歳		1									
8歳											
9歳			2								
10～14歳		1	1		1						
15～19歳		1	1								
20～29歳		1	1		2						
30～39歳			1		7						
40～49歳					4						
50～59歳					1						
60～69歳					1						
70～79歳			1		1						
80歳以上											
合計	4	42	7		22	1	1	2		2	2
先週比	1	7	2	-1	7	1	-2		-1	1	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年26週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田		0.33		2.33				0.33			
中央区		1.00	2.00	6.00	0.33		0.33	2.67		0.67	
みなと		1.83	1.50	5.50	0.50	0.17	0.33	0.67		3.50	0.17
新宿区	0.13	1.50	2.38	4.38	0.13	0.25		0.75		1.38	1.00
文京		0.50	1.75	0.75	0.25		1.00	1.25		1.75	
台東		0.50	2.50	12.50	1.00	1.00	0.25	0.25			
墨田区	0.20	0.40	0.60	4.60	0.40			1.80		1.00	0.40
江東区	0.11	0.56	1.56	11.22	2.00	1.22	0.67	0.89		2.44	0.56
品川区		2.13	1.63	5.50	0.38		0.13	0.75		1.50	
目黒区		0.40	2.20	5.40		0.60	0.80	0.40		3.20	
大田区	0.08	2.54	2.08	9.92	2.54	0.08	0.46	1.31	0.15	1.23	0.15
世田谷	0.06	0.81	3.19	5.38	0.81	0.88	1.50	0.63		2.50	
渋谷区	1.00	1.00	0.75	2.50			0.50	0.25		0.50	
中野区		0.43	1.57	4.43	0.14	0.57		0.57		0.86	
杉並		0.40	1.30	5.60	0.20		0.20	0.70		0.30	0.10
池袋		1.80	0.60	2.20	0.40	0.20		0.20		1.80	
北区		0.14	0.71	3.57	1.57	0.57	0.29	0.86		0.57	0.29
荒川区	0.25	0.75	3.50	6.50	0.25			2.00		0.25	
板橋区			0.80	3.10	0.30	0.70	0.20	1.00	0.10	1.30	1.00
練馬区		1.54	3.31	2.77	1.31	1.23	0.92	0.62		2.69	0.23
足立	0.23	0.85	3.85	6.85	1.31	0.69		0.92		1.69	0.15
葛飾区		0.88	1.75	4.13	0.63	1.00	0.38	0.50		3.25	0.75
江戸川	0.25	0.50	3.42	5.58	0.67	0.25	0.67	1.08		12.67	1.25
八王子市	0.18	0.82	8.64	13.18	1.82	0.45	2.00	0.91		1.73	
町田市		0.50	6.00	11.88	2.00	4.00	1.25	0.75		9.38	0.25
西多摩		1.38	1.25	2.88	0.88	0.38	0.38	0.13	0.13	3.38	0.38
南多摩	0.33	0.22	3.11	4.67	1.33	0.44	0.11	1.44		1.33	0.56
多摩立川	0.14	0.29	6.36	3.86	0.79		0.21	0.50		2.29	0.29
多摩府中	0.24	0.62	2.62	5.95	1.05	0.52	0.43	0.62		1.62	0.14
多摩小平		1.93	3.93	4.60	0.87	0.73	0.67	1.07		5.20	0.27
島しょ	2.00		1.00								1.00
東京都	0.11	0.92	2.88	5.77	0.94	0.58	0.52	0.82	0.02	2.66	0.30

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		0.33	0.25							1.00	
中央区			0.20		4.00						
みなと											
新宿区					0.50	0.50		0.50			
文京		0.25			2.00						
台東											
墨田区		0.20									
江東区		0.33	0.07								
品川区		0.13									
目黒区											
大田区		0.15									
世田谷		0.25	0.12				0.50	0.50			
渋谷区					2.00						
中野区	0.29	0.43									
杉並											
池袋	0.20										2.00
北区											
荒川区											
板橋区		0.10			0.50						
練馬区		0.31			1.50						
足立		0.08			1.00						
葛飾区		0.88			3.00						
江戸川											
八王子市		0.36									
町田市		0.63									
西多摩											
南多摩			0.07								
多摩立川											
多摩府中		0.14			0.67						
多摩小平	0.07	0.07			1.00						
島しょ											
東京都	0.02	0.16	0.02		0.56	0.04	0.04	0.08		0.08	0.08

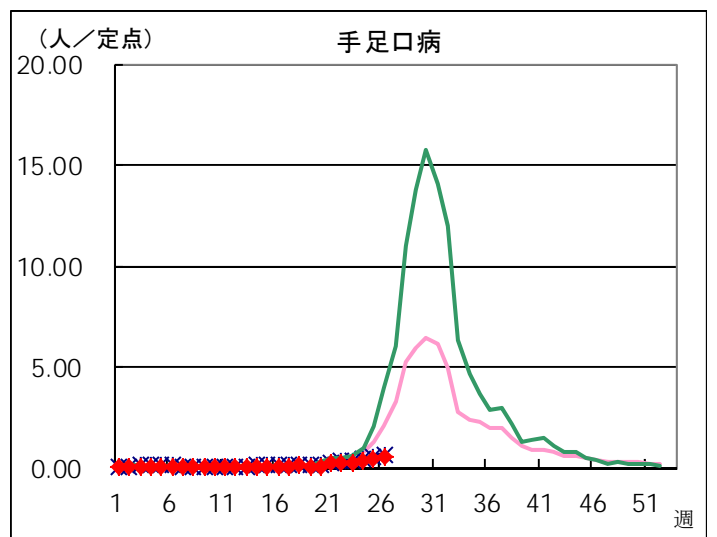
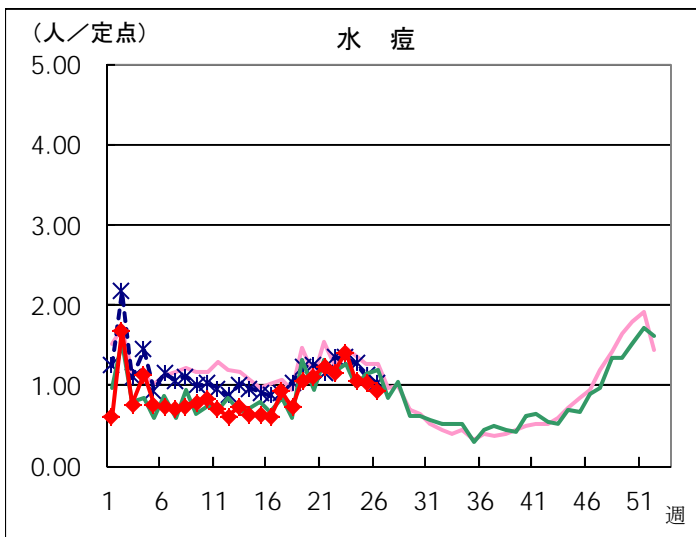
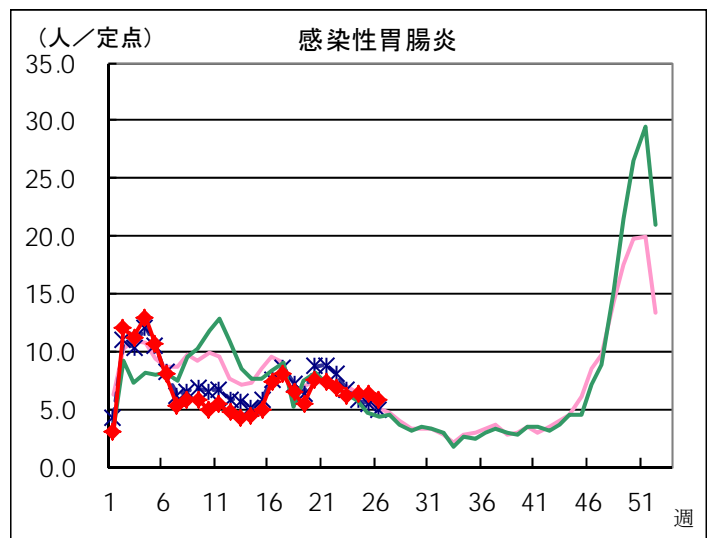
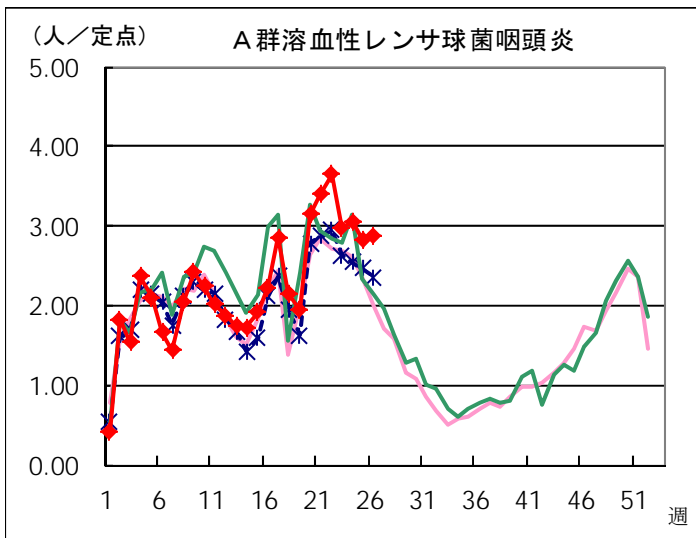
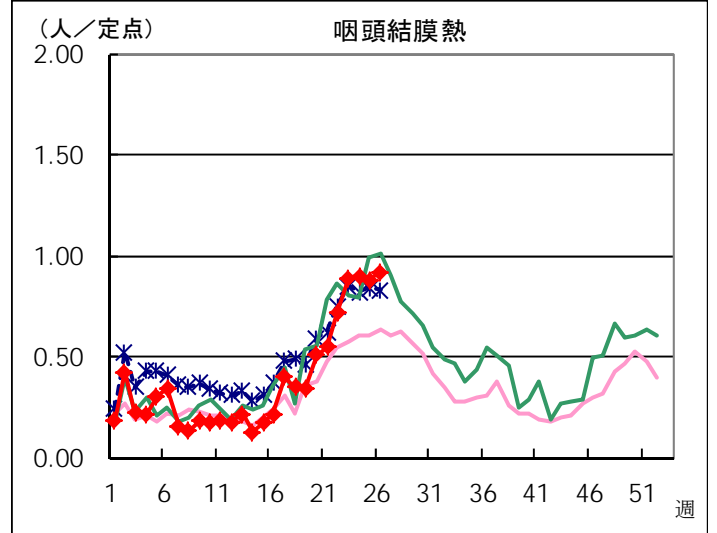
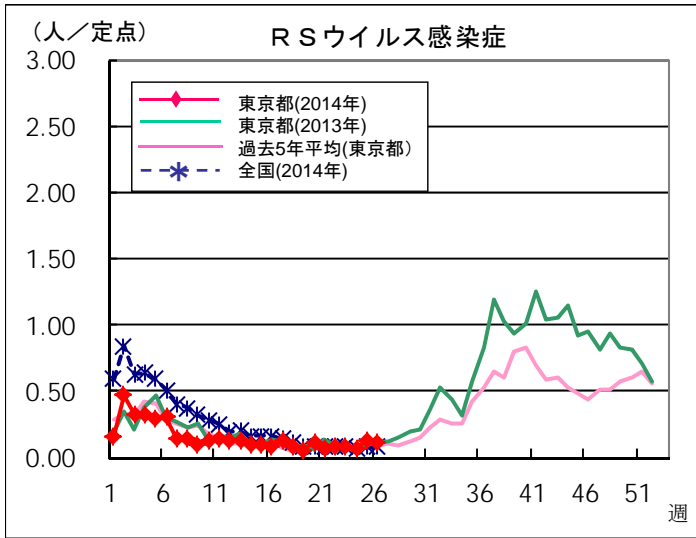
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年26週

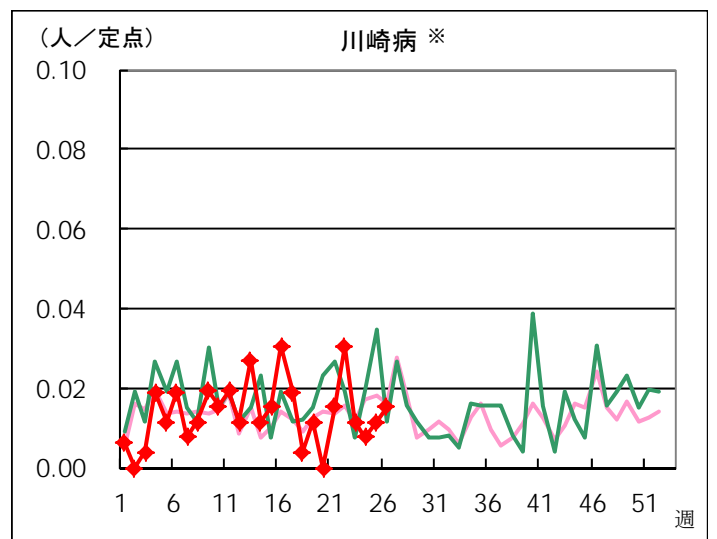
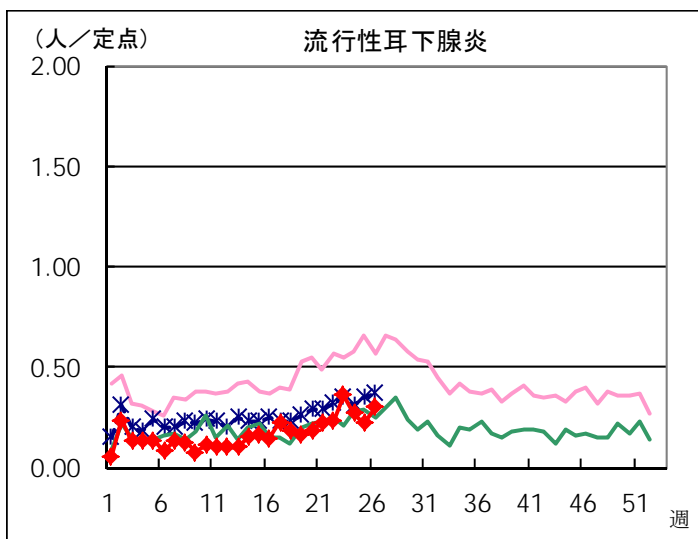
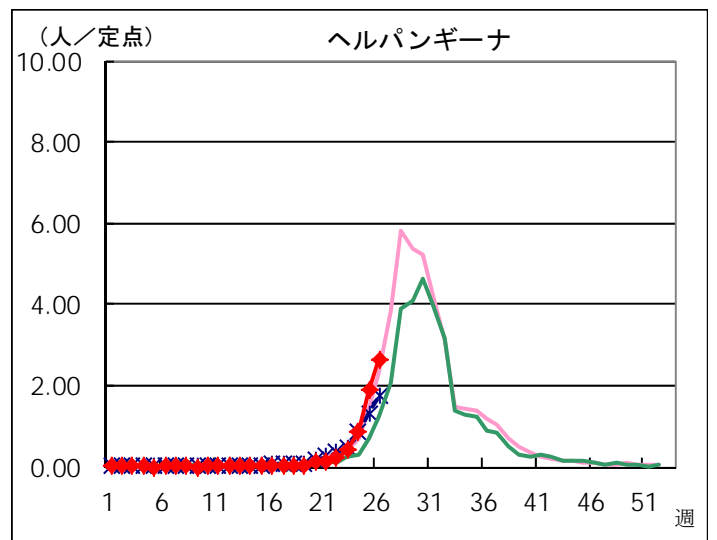
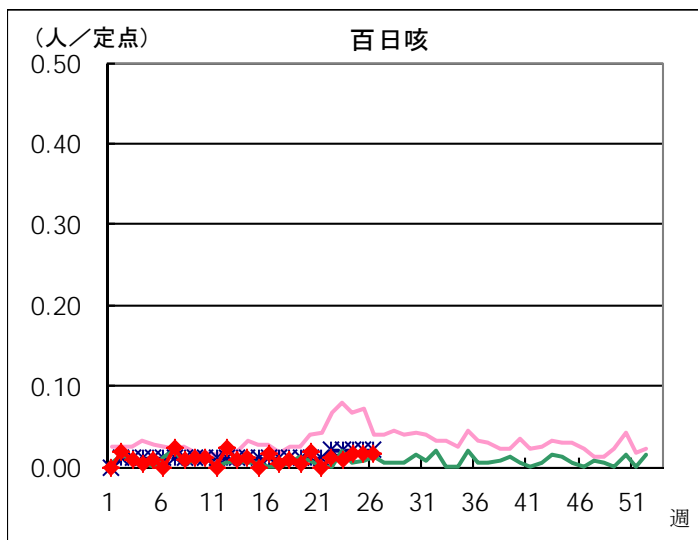
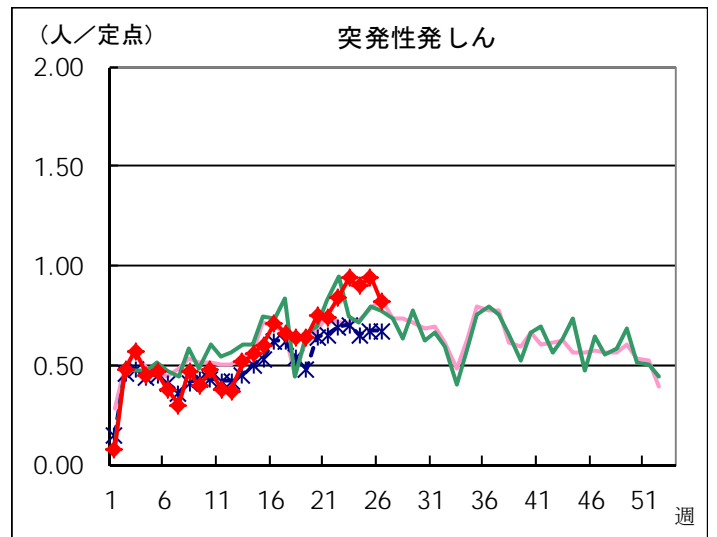
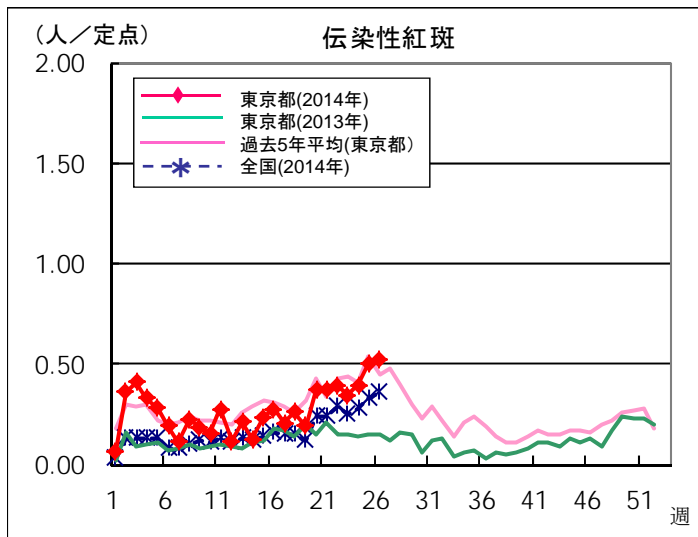
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田		1		7				1			
中央区		3	6	18	1		1	8		2	
みなと		11	9	33	3	1	2	4		21	1
新宿区	1	12	19	35	1	2		6		11	8
文京		2	7	3	1		4	5		7	
台東		2	10	50	4	4	1	1			
墨田区	1	2	3	23	2			9		5	2
江東区	1	5	14	101	18	11	6	8		22	5
品川区		17	13	44	3		1	6		12	
目黒区		2	11	27		3	4	2		16	
大田区	1	33	27	129	33	1	6	17	2	16	2
世田谷	1	13	51	86	13	14	24	10		40	
渋谷区	4	4	3	10			2	1		2	
中野区		3	11	31	1	4		4		6	
杉並		4	13	56	2		2	7		3	1
池袋		9	3	11	2	1		1		9	
北区		1	5	25	11	4	2	6		4	2
荒川区	1	3	14	26	1			8		1	
板橋区			8	31	3	7	2	10	1	13	10
練馬区		20	43	36	17	16	12	8		35	3
足立	3	11	50	89	17	9		12		22	2
葛飾区		7	14	33	5	8	3	4		26	6
江戸川	3	6	41	67	8	3	8	13		152	15
八王子市	2	9	95	145	20	5	22	10		19	
町田市		4	48	95	16	32	10	6		75	2
西多摩		11	10	23	7	3	3	1	1	27	3
南多摩	3	2	28	42	12	4	1	13		12	5
多摩立川	2	4	89	54	11		3	7		32	4
多摩府中	5	13	55	125	22	11	9	13		34	3
多摩小平		29	59	69	13	11	10	16		78	4
島しょ	2		1								1
東京都合計	30	243	760	1,524	247	154	138	217	4	702	79

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		1	1							2	
中央区			1		4						
みなと											
新宿区					1	1		1			
文京		1			2						
台東											
墨田区		1									
江東区		3	1								
品川区		1									
目黒区											
大田区		2									
世田谷		4	3				1	1			
渋谷区					2						
中野区	2	3									
杉並											
池袋	1										2
北区											
荒川区											
板橋区		1			1						
練馬区		4			3						
足立		1			2						
葛飾区		7			3						
江戸川											
八王子市		4									
町田市		5									
西多摩											
南多摩			1								
多摩立川											
多摩府中		3			2						
多摩小平	1	1			2						
島しょ											
東京都合計	4	42	7		22	1	1	2		2	2

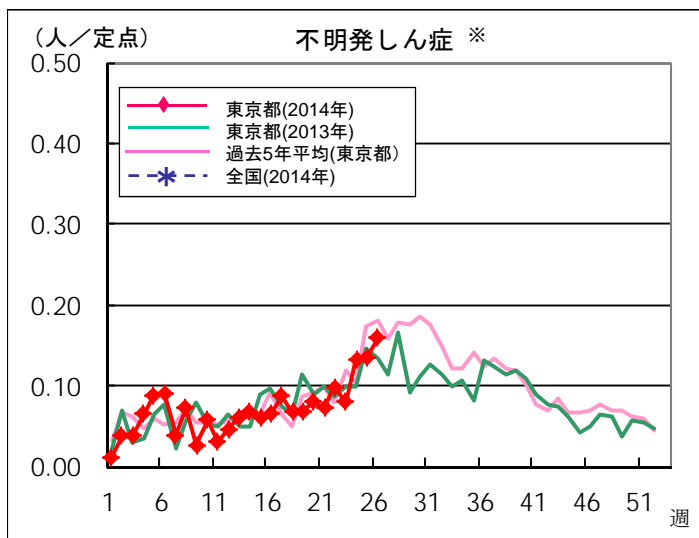
定点把握対象疾患 週別報告数(2014年26週 現在)

◆ 小児科定点



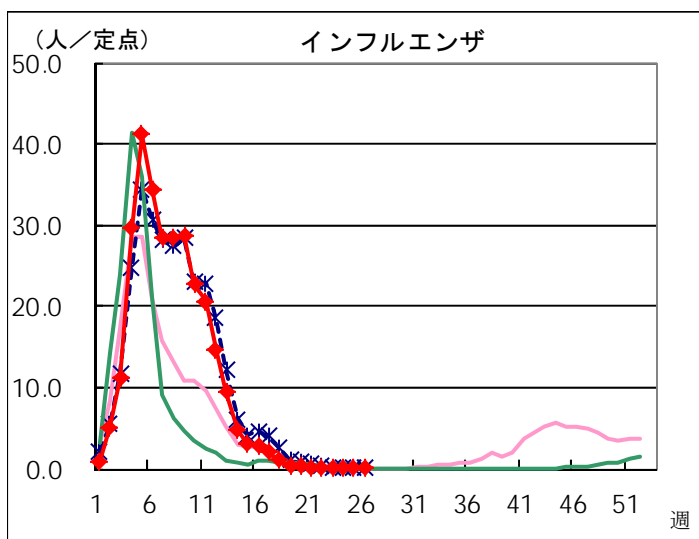


※ 東京都独自対象疾患

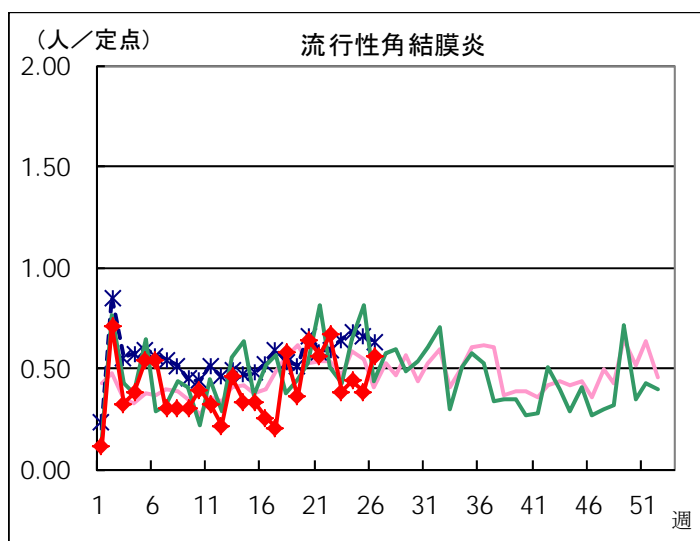
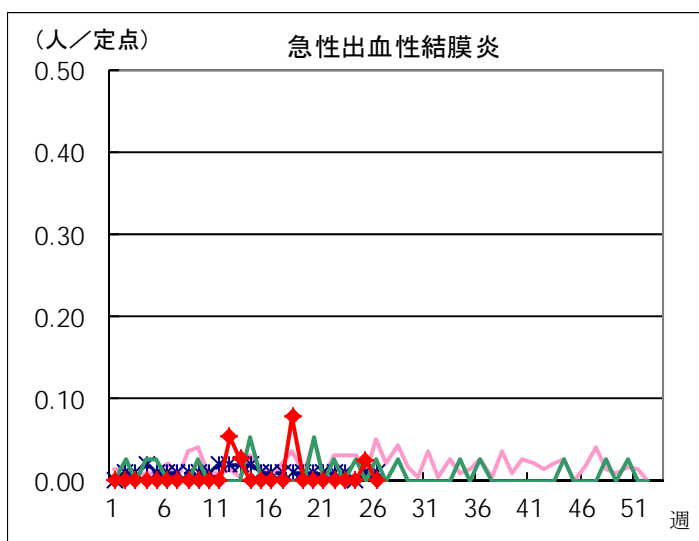


※ 東京都独自対象疾患

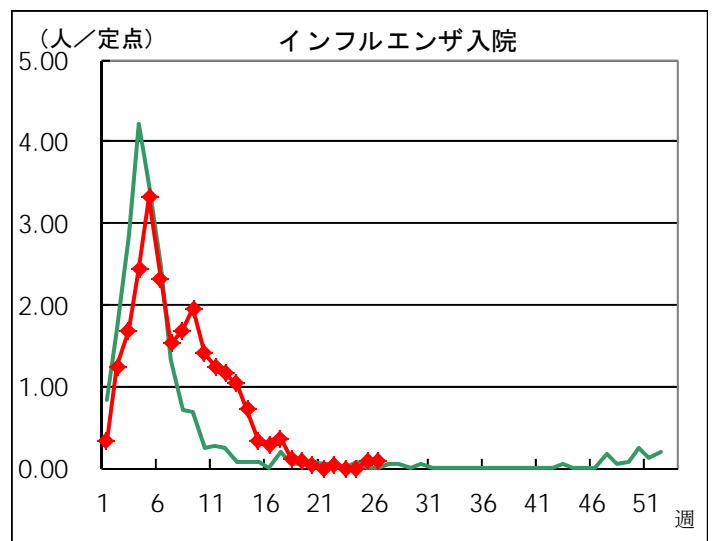
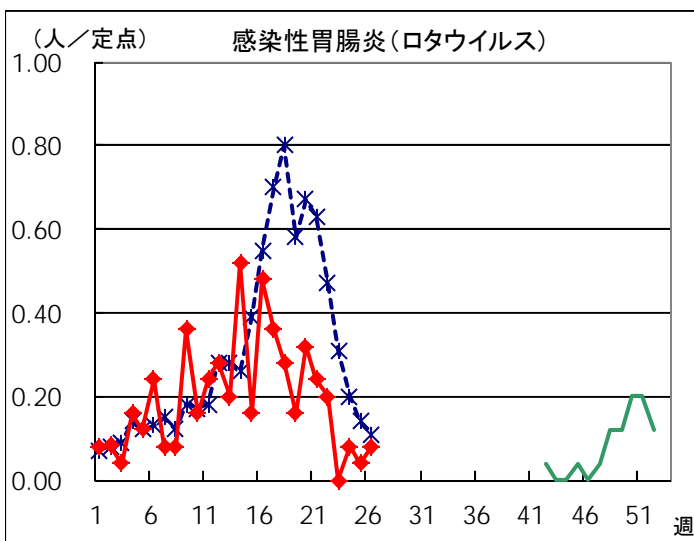
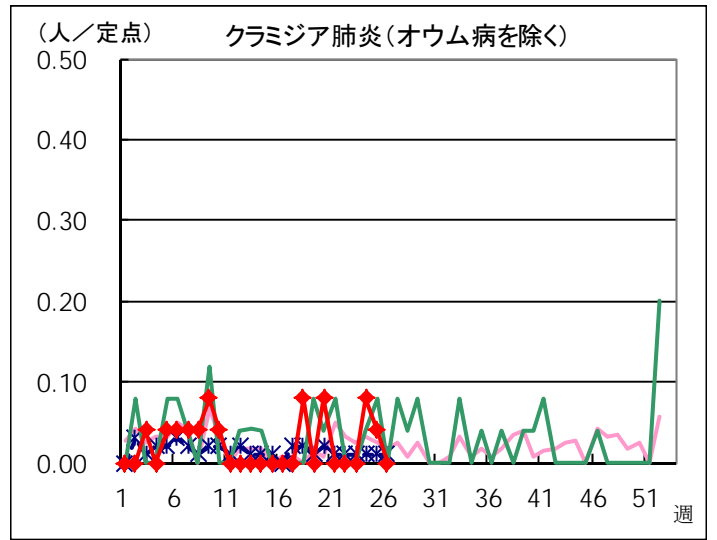
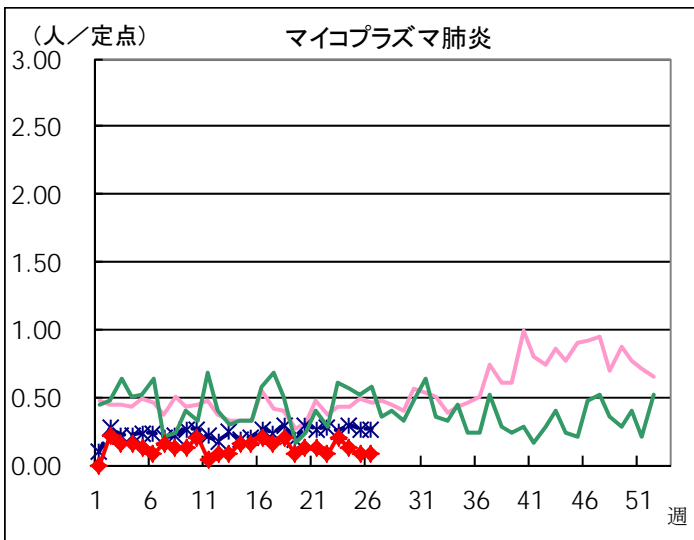
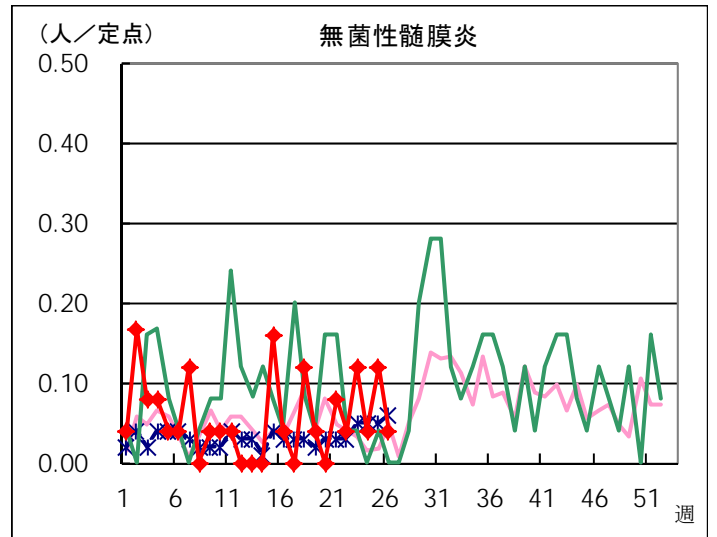
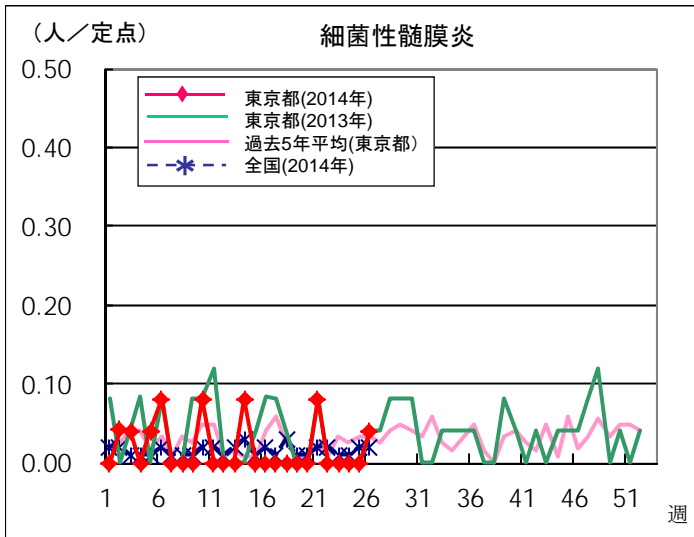
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体
6/13	気管支炎	2M	鼻汁	ライノウイルス
6/20	咽頭結膜熱	7M	咽頭拭い液	エンテロウイルス
6/18	胃腸炎	8M	咽頭拭い液	A群ロタウイルス
6/16	水痘疑い	10M	咽頭拭い液	ライノウイルス
6/14	不明発しん症	11M	咽頭拭い液	ライノウイルス
6/14	アデノウイルス感染症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス ライノウイルス
6/17	アデノウイルス感染症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス
6/13	アデノウイルス感染症疑い	1	咽頭拭い液	アデノウイルス
6/10	ウイルス性発しん	1	咽頭拭い液	アデノウイルス ライノウイルス
6/16	ヘルパンギーナ	1	咽頭拭い液	アデノウイルス
6/10	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス
6/18	急性咽頭炎	2	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
6/16	アデノウイルス感染症疑い	3	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群2型
6/20	咽頭結膜熱	3	咽頭拭い液	ライノウイルス
6/18	咽頭扁桃炎	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス
6/12	ウイルス性発しん	7	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19
6/14	咽頭結膜熱	34	咽頭拭い液	アデノウイルス
6/17	反復性耳下腺炎	記載なし	記載なし	ライノウイルス

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09*1	AH1亜型	AH3亜型	B型
25週				1
2013-2014年 シーズン累計*2	162		59	188

*1 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とする。

*2 2013-2014年シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

病原体検出情報【週別】

検出病原体	2014年							
	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週
アデノウイルス	2	1	3	4	3	2	2	7
ライノウイルス	4	1	5	5	4	6	6	7
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群						1		1
コクサッキーウイルスB群						1		
エコーウイルス								
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス							2	3
単純ヘルペスウイルス	1		1			1		
水痘・帯状疱疹ウイルス			1				2	
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	4	1	7	4	1	3	10	
EBウイルス				4	2		1	
サイトメガロウイルス								
ムンプスウイルス			3	1	1		2	
麻疹ウイルス			1					
風疹ウイルス				1				
ヒトパルボウイルスB19	1		1			1	1	1
RSウイルス								
ノロウイルス	1		1		2			
ロタウイルス					1	1		1
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型	1	1						
インフルエンザウイルスB型	3	2	5	1	1	1		1
インフルエンザウイルスAH1pdm09			1					
デングウイルス(抗体を含む)				2				
その他のウイルス	2		2		2	1	4	1
その他の病原体			2			1		

病原体検出情報【臨床診断名別】

2014年18週～2014年25週

	インフル エンザ	上気道 炎	下気道 炎	感染性 胃腸炎	無菌性 髄膜炎	咽頭結 膜熱	流行性 角結膜炎	ヘルパ ンギーナ	手足口 病	伝染性 紅斑	不明発 しん症	流行性 耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	35	14	30	29	38	24	3	1	4	6	43	12	4			25
アデノウイルス	1	2	4	2		9		1			2					3
ライノウイルス	2	1	9		2	6			1		9	3	1			4
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群		1				1										
コクサッキーウイルスB群	1															
エコーウイルス																
エンテロウイルス71																
その他のエンテロウイルス	1	1	1			2										
単純ヘルペスウイルス					1						1					1
水痘・帯状疱疹ウイルス													3			
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	1					2			3	2	19					3
EBウイルス		1									1	3				2
サイトメガロウイルス																
ムンプスウイルス					2							5				
麻疹ウイルス											1					
風しんウイルス											1					
ヒトパルボウイルスB19										4	1					
RSウイルス																
ノロウイルス				4												
ロタウイルス				3												
インフルエンザウイルスAH1亜型																
インフルエンザウイルスAH3亜型	2															
インフルエンザウイルスB型	11		1				1				1					
インフルエンザウイルスAH1pdm09	1															
デングウイルス(抗体を含む)																2
その他のウイルス		2	8	2												
その他の病原体				3												